

いつやってくるかわからない。被害を防ぐために

災害発生時の避難所開設について

これから、梅雨に入り災害が発生しやすい時期となります。災害時には自らの身の安全を守るよう行動することが大切です。気象情報などで、必要に応じて安全な場所に避難をお願いします。

問い合わせ先 防災交通課 ☎0968(25)7203

避難所の新型コロナウイルス感染症への対策

◆避難所

災害の規模で開設する避難所数を判断し、周知します。自主避難所は菊池市生涯学習センター(中央公民館)を開設する予定です。

◆避難するときの持参品

避難所では感染症予防対策を行いますが、避難する人も準備できる範囲で以下の物を持ってきてください。

【持参品】

マスク、体温計、スリッパ、消毒液、その他(薬、飲食物、毛布など)

◆避難方法の検討

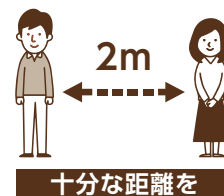
土砂災害警戒区域や浸水想定区域などに住んでいる人は、早めの避難をお願いします。避難所は人が集まるため、感染リスクが高くなりますので、次の①～④の避難方法を検討して、災害と感染症の両面から自分の身を守る行動をとってください。

- ①今いる場所が安全な場所であれば、無理に避難する必要はありません。
- ②親戚、友人宅など、安全な場所に避難する。
- ③避難場所などで、車中泊(避難)をする。
- ④感染の予防対策をして避難所に避難する。

◆避難所における感染対策

避難所の感染症対策は、次のように行います。

- 避難者間の距離(ソーシャルディスタンス)の確保
- マスクの着用
- こまめな手の消毒
- 受付時などにおける検温や問診
- 発熱、咳などの症状がある人は、別室を利用して個室での避難
- 施設の定期的な換気や消毒



近年、大雨により全国各地で甚大な被害が発生しています。さらに今年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大も重なり、不安に感じている人も多いと思います。こんな時だからこそ、災害による犠牲者を出さないようにご協力をお願いします。

◆気象情報や雨量、河川水位などの情報を提供するサイト



気象庁
<https://www.jma.go.jp>



熊本県防災情報
<http://cyber.pref.kumamoto.jp/bousai/>



川の防災情報
<https://www.river.go.jp>



菊池川河川事務所
<http://www.qsr.mit.go.jp/kikuti/>

普段からできること

◆家族防災会議

菊池市防災マップなどを活用し、災害時の危険箇所や避難場所、避難ルート、連絡方法などを家族や近隣住民と話し合っておきましょう。

◆家の周りの安全点検

側溝や排水溝は掃除して水はけを良くしておきましょう。

◆避難に際しての注意事項

避難場所は市が開設している場所だけではありません。地区の公民館や親戚、友人宅なども避難場所になります(安全が確保されている場合に限る)。特に危険箇

所に住んでいる人は、日ごろから最寄りの安全な場所を確認しておきましょう。

道路が冠水して外出が危険な場合、建物の2階など安全な場所に避難してください。崖崩れなどの心配がある場合は、崖から一番離れた2階の部屋に避難してください。

避難所や防災マップも確認できる

きくち防災・行政ナビ



防災無線や個別受信機からの情報を確認できます。火災情報や市からのお知らせも配信している無料アプリです。

